

平成 29 年 4 月 7 日

各 位

会 社 名 フリービット株式会社
 (コード番号 3843:東証第一部)
 本社所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
 代表者 代表取締役社長 田中伸明
 問合せ先 執行役員グループ経営管理本部長 和田育子
 電話番号 03-5459-0522(代表)
 (URL <http://www.freebit.com>)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 4 月 6 日の「当社連結子会社における債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」で公表した内容につき、当該事由が当社連結業績に及ぼす影響について精査した結果、当該事由及び最近の経営環境の動向等を踏まえ、平成 28 年 6 月 10 日に公表した平成 29 年 4 月期（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

また、当社連結子会社である株式会社フルスピード（東証マザーズ コード番号：2159、以下「フルスピード」）においても当該事由等により、平成 28 年 6 月 10 日に公表した平成 29 年 4 月期（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）の業績予想の修正を行うこととなりましたので、添付資料のとおり、合わせてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 4 月期通期連結業績予想の修正（平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,000	2,000	1,500	250	11.26
今回修正予想 (B)	35,600	1,200	850	△200	△9.01
増減額 (B-A)	600	△800	△650	△450	
増減率 (%)	1.7%	△40.0%	△43.3%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 4 月期)	28,389	1,902	1,322	553	24.75

2. 修正の理由

当社グループにおきましては、平成 29 年 3 月 10 日の「平成 29 年 4 月期 第 3 四半期決算短信」でも公表しているとおり、中期事業方針『SiLK VISION 2020』を掲げ、2020 年（平成 32 年）4 月期に連結売上高 500 億円、連結営業利益 50 億円の達成を目指し、「成長領域に注力した新分野への進出と継続的發展」を図っていくとの戦略のもと、モバイル事業・アドテクノロジー事業の継続成長及び生活領域（“Health Tech”、“IoT”、“不動産 Tech”）の中長期での事業拡大に努めており、売上高、営業利益、経常利益が前年同期に比べて増加するなど、成長領域を中心に事業は順調に推移しております。

しかしながら、平成 29 年 4 月 6 日の「当社連結子会社における債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」で公表したとおり、フルスピードが株式会社グローワール・ブリエ東京及びその関連会社（GB グループ）に有していた債権 4.8 億円の回収見通しが困難となったことに加え、当社が注力して



いるモバイル事業の急拡大を見据えたネットワーク増強及び新たに開始したヘルステック事業への進出に伴う先行投資により、通期連結業績予想を修正することといたしました。

なお、今回の整理により、GB グループに対する存続債権はございません。

(注) 上記の業績予想の修正は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上

《添付資料》

株式会社フルスピード「通期業績予想の修正に関するお知らせ」

平成29年4月7日

各位

上場会社名 株式会社フルスピード
(コード番号: 2159 東証マザーズ)
本社所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
代表者 代表取締役社長 友松 功一
問合せ先 取締役管理本部長 小宮山 雄己
電話番号 03-5728-4460 (代表)
(URL <http://www.fullspeed.co.jp/>)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年4月6日の「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」で公表した当該事由の影響および最近の経営環境の動向を踏まえ、平成28年6月10日に公表した平成29年4月期の通期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 平成29年4月期通期連結業績予想の修正 (平成28年5月1日～平成29年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,000	1,150	1,110	810	52.02
今回修正予想 (B)	18,160	910	890	610	39.17
増減額 (B-A)	1,160	△240	△220	△200	
増減率 (%)	6.8%	△20.8%	△19.8%	△24.6%	
(ご参考) 前期実績 (平成28年4月期)	15,061	955	932	734	47.20

(2) 修正の理由

DSP事業・アフィリエイトプラットフォーム事業が好調に推移したことにより、売上高は大幅増収が見込めるものの、当該事由の発生を勘定し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、業績予想を修正することといたしました。

なお、平成28年6月10日の「平成28年4月期 決算説明資料」で公表している2020年(平成32年)4月期の連結売上高250億円、連結営業利益20億円については、既存のアドテクノロジー事業の進捗に加えて、大幅な市場拡大が見込まれる動画広告市場および訪日インバウンド市場における新規事業が順調な立ち上がりを見せており、来期以降も継続的な増収増益を実現させる事業ポートフォリオが見込めているため、変更はございません。

なお、今回の修正により、株式会社グローール・ブリエ東京および関連会社に対する存続債権はございません。

(注) 上記業績予想の修正は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、上記予想数値の修正と異なる結果となる可能性があります。

以上